

2024年1月6日作成

Ver.1.2

## 既存の診療情報提供に関するお願い

当院で下記の研究を行うことになりました。当院の電子カルテより、対象となる患者様の情報を収集いたします。収集を終えたのちは速やかに匿名化いたします。

### 魚骨穿孔手術症例の検討

この研究の対象になる可能性がある方で、診療情報等を研究目的のために提供、利用されることを希望されない場合は、下記の『9.お問い合わせ先』へご連絡下さい。

提供、利用について拒否を申し出ても不利益を受けることは一切ありません。

#### 1、研究の目的と意義

長崎県の魚種は 250 種を超えており、たくさんの魚が捕獲され食されています。ある一定の割合で魚骨を丸呑みしてしまい、腸管に刺さって穴が開き、穿孔性腹膜炎を起こす方がいらっしゃいます。この研究によって、こういった患者さん、こういった魚種で魚骨穿孔が起きやすいのか、また魚骨穿孔を起こした方がどのような経過をたどるのがわかる可能性があり、それにより注意喚起につながります。

#### 2、対象となる患者さん

2000年から2024年までに経験した18例の魚骨穿孔手術症例を対象にしています。長崎県上五島病院長の許可日までの症例を収集した後は、症例を経験するたびに登録します。2029年3月31日で終了する予定です。

#### 3、研究の方法

- ①当院で保存している手術台帳を確認し、電子カルテ上で情報を収集する。
- ②必要な情報を収集したら、速やかにデータを匿名化する。

#### 4、収集する情報

- ・研究開始より1か月以内に下記の情報を収集する。
- ①年齢、②身体情報（BMI）、③併存症、④穿孔部位、⑤術前診断、⑥魚種、⑦推定される原因、⑧手術情報（術式、出血量、手術時間）など。

収集する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は、下記の『9、お問い合わせ先』までご連絡ください。

## 5、研究期間

長崎県上五島病院長の許可日～2029年3月31日

## 6、情報の保存期間

長崎県上五島病院長の承認日～2029年3月31日

この研究は、症例を累積しより精度の高い情報とするために、情報の収集を継続します。原則として上記の期間で情報の収集を終えることにしています。この期間以降に情報の提供、利用について拒否を申し出ても対応出来ない場合がございます。

あらかじめご了承ください。

## 7、情報の収集方法

診療情報は、対象となる患者さんの電子カルテから収集します。情報の収集が完了した際にはお名前、住所など直接個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

## 8、研究実施体制

《研究責任者》

長崎県上五島病院 外科 加藤玲奈

住所：〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 1549-11

電話：0959-52-3000

## 9、お問い合わせ先

長崎県上五島病院 外科 加藤玲奈、永安忠則

住所：〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 1549-11

電話：0959-52-3000

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

相談窓口：長崎県上五島病院 総務係

住所：〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 1549-11

電話：0959-52-3000